

## 予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：精神保健費

### 事業名 【新】心のサポーター養成研修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 保健医療課 精神保健福祉係 電話番号：058-272-1111(内3313)

E-mail : c11223@pref.gifu.lg.jp

1 事 業 費 255 千円 (前年度予算額： 0 千円)

#### <財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	255	127	0	0	0	0	0	0	128
決定額									

#### 2 要 求 内 容

##### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

メンタルヘルスや精神疾患の増加が社会問題となるなか、国では、家族や身近な同僚など身近な人のこころの不調に気づき傾聴を中心とした支援をしていく「心のサポーター」を2033年までに全国で100万人養成することを目標に全国各地で事業を進めている。本県においても、メンタルヘルスの関心が高まるなか、身近な人が心の不調に気づき、適切なサポートをしていくことが重要であり、本県においても養成事業を行う。

##### (2) 事業内容

###### 心のサポーター養成事業

県内市町村の学校、企業などの希望する団体に対して、国の指導者研修を受けた県保健所職員が講師として派遣し養成研修を実施する。また、派遣募集開始前に、県内市町村の行政担当者に「心のサポーター」を知っていただくために、モデル研修を県主催で実施する。

### (3) 県負担・補助率の考え方

国1／2 県1／2

※地域生活支援事業

### (4) 類似事業の有無

無し

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	20	講師依頼
旅費	45	費用弁償・出張旅費
燃料費	35	公用車燃料代
消耗品費	80	研修テキスト印刷代
役務費	75	郵便代・通信運搬費
合計	255	

### 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

第4期岐阜県自殺総合対策行動計画

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
精神疾患（メンタルヘルス、うつ病、不安など）への正しい知識と理解をもった支援者を養成する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R7)	R8年度 目標	R9年度 目標	R10年度 目標	終期目標 (R11)	達成率
① 年間養成者数	0人	150名	150名	150名	150名	

### （これまでの取組内容と成果）

令和4年度	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和5年度	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和6年度	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

#### ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	メンタルヘルスや精神疾患の増加が社会問題となるなか、身近な人がメンタルの不調に気付き適切な支援ができるよう、メンタル不調の初期対応等について学んだ支援者を養成する必要がある。
-----------	---

#### ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり  
2：期待どおりの成果あり  
1：期待どおりの成果が得られていない  
0：ほとんど成果が得られていない

(評価)	
------	--

#### ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)	
------	--

### (今後の課題)

#### ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

社会情勢が変化する中、住民に対しメンタル不調に関する普及啓発を行うことは必要であり、引き続き精神疾患への正しい理解をもった支援者の養成を目指す。

### (次年度の方向性)

#### ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

精神疾患への正しい理解をもった支援者の養成を目指し、各保健所、市町村等との関係機関と連携し事業を推進する。

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	 【〇〇課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	